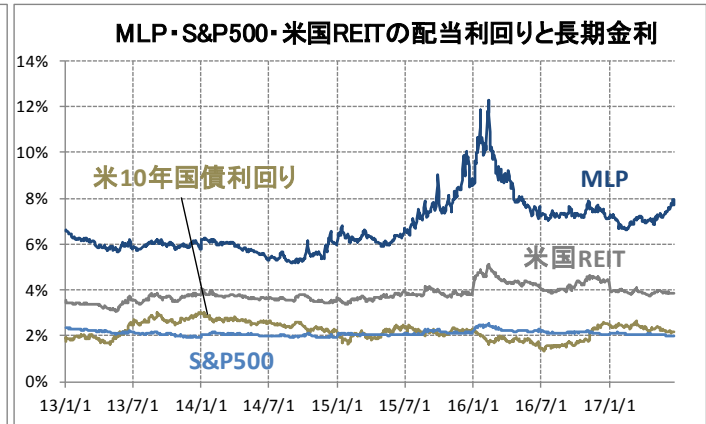
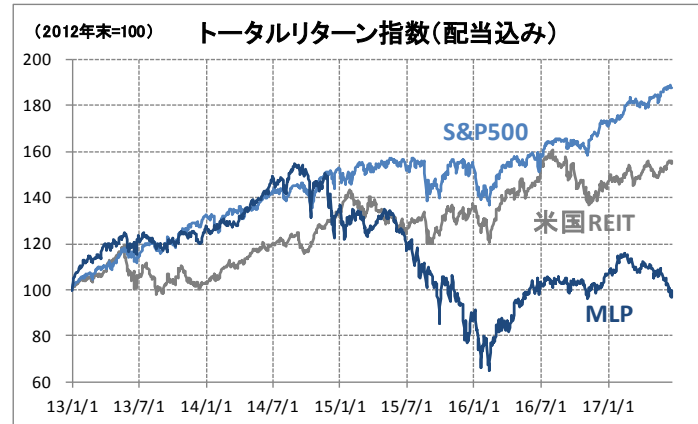




当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

## ≪先週の米国MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)市場概況≫

	アレリアンMLP指数			米国株(S&P500)		米国REIT		米10年国債利回り	WTI原油先物(ドル/バレル)	ヘンリーハブ天然ガス先物(ドル/百万BTU)
	価格指数	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り			
2016年12月30日	316.10	1,305.71	7.11%	4,278.66	2.08%	15,914.73	4.36%	2.44%	53.72	3.72
2017年6月16日	288.45	1,232.39	7.68%	4,695.23	2.02%	16,856.63	3.84%	2.15%	44.74	3.04
2017年6月23日	285.44	1,219.53	7.73%	4,705.73	2.01%	16,857.44	3.86%	2.14%	43.01	2.93
前週比	-1.0%	-1.0%	0.05%	0.2%	-0.01%	0.0%	0.02%	-0.01%	-3.9%	-3.6%
年初来	-9.7%	-6.6%	0.62%	10.0%	-0.07%	5.9%	-0.50%	-0.30%	-19.9%	-21.3%
前年比	-11.5%	-5.1%	0.60%	17.8%	-0.18%	4.7%	-0.31%	0.40%	-14.2%	8.6%



(出所)ブルームバーグ (注)データ期間:2013年1月1日~2017年6月23日、MLP=Alerian MLP Index、米国REIT=FTSE NAREIT All Equity REITs Index

## ≪アレリアンMLP指数構成銘柄の週間騰落率ランキング(6月19日~6月23日)≫

	騰落率上位5銘柄	業種	時価総額(100万ドル)	週間騰落率(%)	騰落率下位5銘柄	業種	時価総額(100万ドル)	週間騰落率(%)
1	EQT Midstream Partners LP	天然ガス輸送	6,049	5.4	Rice Midstream Partners LP	集積・処理	1,889	-24.2
2	Phillips 66 Partners LP	石油輸送	5,254	4.3	Summit Midstream Partners LP	集積・処理	1,558	-8.5
3	Valero Energy Partners LP	石油輸送	3,055	4.3	Antero Midstream Partners LP	集積・処理	5,677	-5.8
4	EnLink Midstream Partners LP	集積・処理	5,808	3.0	AmeriGas Partners LP	小売販売	4,109	-3.8
5	Noble Midstream Partners LP	集積・処理	1,490	2.4	ONEOK Partners LP	集積・処理	13,814	-3.5

(出所)ブルームバーグ (注)時価総額は2017年6月23日時点。

## ≪先週の米国MLP市場の動き≫

先週のアレリアンMLP指数(トータル・リターン)は、前週末比-1.0%と5週連続での下落となりました。引き続き原油価格の下落がMLP市場の重石となっている模様です。

先週の原油相場は、米国やリビア、ナイジェリアなどからの原油供給拡大への懸念から軟調な地合いが続きました。WTI原油先物価格は6月21日には2016年8月以来となる1バレル=42ドル台まで下落しました。

米エネルギー情報局(EIA)によれば、米国の原油生産量は2017年5月実績の日量921万バレルから2017年12月には日量981万バレル、2018年12月には日量1,029万バレルへ増加が予想されています。一方、EIAのWTI原油価格の予想では、2017年下半年は1バレル=50ドル近辺での原油価格の安定が見込まれており、足元での原油相場の動きはEIA予想よりも下振れし始めています。当面の市場の焦点は、原油価格の下落を受けた米国の原油生産への影響や、石油輸出国機構(OPEC)など主要産油国による協調減産規模の拡大などの政策対応に集まりそうです。

●当資料は、説明資料としてレッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものでありますが、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、当該銘柄の売買または保有を推奨するものではありません。



# 米国MLPマーケット・ウィークリー

## 《先週の米国MLP関連ニュース》

**【6月19日、拡張投資】 ONEOK Partners LP(OKS、集積・処理、時価総額138億ドル)**の親会社の総合エネルギー企業ONEOK社は、ミッドコンチネント地域での天然ガス液(NGL)集積パイプライン網と既存パイプライン(Sterling III Pipeline)を拡張する計画を公表。プロジェクトへのONEOK社の投資額は約1.3億ドルで、2018年末までの完成が見込まれている。

**【6月19日、買収】** 総合エネルギー企業EQT Corporation社は、米東部のマーセラス/ユティカ盆地でのシェールガス生産に強みを持つ独立系探査・生産企業Rice Energy社を買収することで合意。買収額は約67億ドル。EQT Corporation社はRice Energy社の中流エネルギー資産も取得する。中流エネルギー資産には、**Rice Midstream Partners LP(RMP、集積・処理、同19億ドル)**のゼネラル・パートナー(GP)権限およびリミテッド・パートナー(LP)持分28%も含まれる。

**【6月20日、株式取得】 Energy Transfer Partners LP(ETP、天然ガス輸送、同212億ドル)**は、**PennTex Midstream Partners LP(PTXP、集積・処理、同8億ドル)**の株式1,236万ユニットの取得を公表。この取得に伴って、現在、ETPIはPTXPの普通株式の80%強を保有。

**【6月21日、ドロップダウン、私募増資】 Noble Midstream Partners LP(NBLX、集積・処理、同15億ドル)**は親会社の独立系探査・生産企業Noble Energy社との間で、デラウェア盆地およびDJ盆地のインフラの追加持分を取得する合意を結ぶ。また、NBLXはドロップダウン取引の資金調達のため、約1.43億ドルの私募増資を実施。

(出所)MLP公表資料、各種報道、ブルームバーグ、ファクトセット (注)各MLPの時価総額は2017年6月23日時点。

## 《MLP関連ピック》 足元の原油相場と米国の原油生産の動向

### 供給過剰懸念から原油相場の下落続く

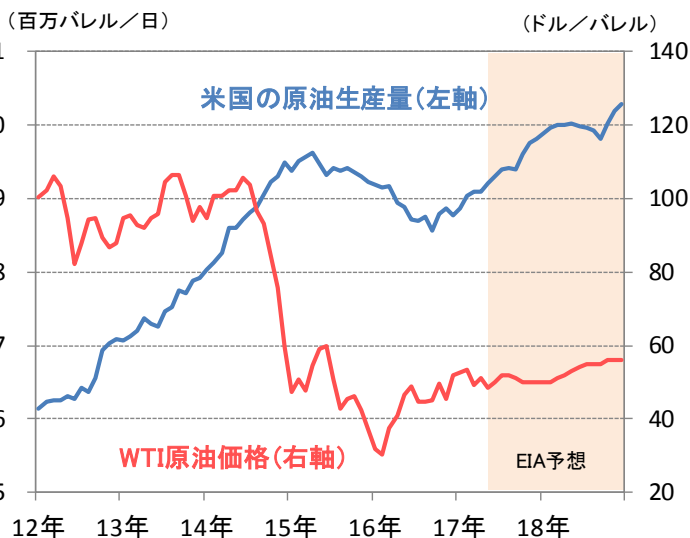
先週の原油相場は、米国やリビア、ナイジェリアなどからの原油供給拡大への懸念から軟調な地合いが続きました。WTI原油先物価格は6月21日には2016年8月以来となる1バレル＝42ドル台まで下落しました。

### 当面の焦点は米原油生産や協調減産の行方

米エネルギー情報局(EIA)によれば、米国の原油生産量は2017年5月実績の日量921万バレルから2017年12月には日量981万バレル、2018年12月には日量1,029万バレルへ増加が予想されています(図1)。一方、EIAのWTI原油価格の予想では、2017年下半期は1バレル＝50ドル近辺での原油価格安定が見込まれており、足元での原油相場の動きはEIA予想よりも下振れし始めています。

当面の市場の焦点は、原油価格の下落を受けた米国の原油生産への影響や、石油輸出国機構(OPEC)など主要産油国による協調減産規模の拡大などの政策対応に集まりそうです。

図1: WTI原油価格と米国の原油生産量



(出所)米エネルギー情報局(EIA)

(期間)2012年1月～2017年5月(実績)

2017年6月～2018年12月(予想)

(注)予想は2017年6月時点。

●当資料は、説明資料としてレッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、当該銘柄の売買または保有を推奨するものではありません。